とぴっくす NEWS & REPORT 12がつ

ニュースポーツ体験教室

10月23日(日)

会場　南部総合スポーツセンター

急な冷え込みで秋の深まりを一層感じられたこの日、身体障害者を対象としたニュースポーツ体験教室が開催されました。

午前中は屋外で標的に向かって弓で矢を射る「アーチェリー」と、フリスビーと呼ばれるディスクを投げる「フライングディスク」の体験が行われました。

体験後に「寒くなかったですか?」と尋ねたところ、上着を脱がなんくらい暑くなったぁ」と笑顔が返ってきました。

午後からは体育館に場所を移し、卓球台を片面6人ずつで囲み、重りの入った卓球ボールをラケット(板)で打ち返す「卓球バレーボール」、標的に向かって球を投げ標的までの距離を競う「ボッチャ」の2種目を体験。

午前中から引き続きということで疲れを心配しましたが、時間が経つにつれ盛り上がりを見せ、「楽しかった」「またあるとよかねぇ」という声と共に教室を終了しました。

来年度も、「いつでも、どこでも、誰とでも」できるニュースポーツをご紹介していきたいと思います。

▲ボッチャを楽しむ参加者

◀スタッフも一緒に卓球バレーを体験しました

ONEDAY スポーツランド 2005

平成17年10月10日(月・体育の日)

レポート

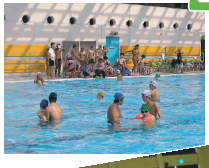
熊本市総合体育館

スポーツラリー、体力測定、トランポリン体験、弓道体験など、10種目のコーナーを設けました。中には、1時間待ちになるほど人気のコーナーもあり、参加の形態も、ご家族やお友達同士、クラスみんなでと様々でとてもにぎやかでした。

今回の目玉として、スポーツラリーの最後に「巨大だるま落とし」のコーナーを設けました。なかなか難しいようで、「どーん!」という音のあと、だるまが転がると大きな歓声が上がっていました。

また、青年会館ホールでは、熊本市青年団体連絡協議会のご協力のもと、レクリエーション体験コーナーや、「エイサー」、「よさこい」などを踊るコーナーや若者による音楽ライブが行われ、大盛況となりました。

来年は今年よりもより良いイベントを開催できるようにしていきたいと考えています。



浜線健康パーク

イベントとして、ジュニアバレーボール、ジュニア体操、ジュニアおよび成人のテニス、障害者水泳のミニ教室を開催し、多くの参加者でにぎわいました。

ジュニアバレーボール教室では、熊本市バレーボール協会の方とともに、清水中、帯山中の女子部員のみなさんにも指導していただきました。参加した小学生たちは、お姉さんたちのプレーを見て勉強になったことだと思います。

一方、プールでは、OBスポーツ推進事業団の協力で、障害者水泳教室を開催しました。60名参加しましたが、本当に嬉しそうに水と触れ合っていました。

各イベントに参加した方々は、短い時間なりにスポーツに親しむことができ、体育の日にふさわしい1日が過ごせたのではないでしょうか。

これからも、多くの方々にスポーツを楽しんでいただけるように教室を計画しています。皆様のご利用をお待ちしております。

南部総合SC

子どもから大人まで幅広く楽しむことができるニュースポーツ体験や施設を利用した様々なイベントを開催しました。

ニュースポーツ体験では、にっこり笑ってスポーツを楽しむ人々が数多く見られ、家族や友人などのコミュニケーションの場としてお役に立てることができたと思います。

弓道場では、アーチェリー体験と弓道体験が行われました。的に向けて矢を射るまでを体験していましたが、的に命中すると、参加者は嬉しそうにしていました。

これからも、スポーツの向上およびコミュニケーションの場として、皆様のお越しをお待ちしております。

託麻SC

近隣の小学生が開始時間を待ちわびる中、イベントがスタートしました。当初は子どもたちだけでの来館が目立っていましたが、次第に親子連れの姿も見えはじめ、時間が経つにつれ、賑わいが増してきました。

ニュースポーツラリーでは、フロッカーなど普段親しみのないスポーツを体験するということもあり、初めはなかなか得点が入らない子どもたちもいましたが、何度もチャレンジしていくうちにコツをつかんだようでみるみる上達し、楽しんでいるようでした。

フリープレーゾーンでは、ショートテニスが大人気となり、予約待ちになるほどでした。また、お一人で来館され、気軽にバドミントンや卓球を楽しんでいる方もいらっしゃいました。

このイベントを通じて、普段、スポーツをする機会が少ない方に、スポーツに親しんでいただければと思います。